

1 『ももくり三年』

ももくり三年 かき八年
ゆずは九年でなりかかり
うめはすいすい十三年
なしのおおばか十八年

2 『じゅげむ』

じゅげむ じゅげむ ごころのすりきれ
かいじゃり すいぎよの すいぎようまつ
うんらいまつ ふうらいまつ
くうねる ところに すむところ
やぶらこうじの ぶらこうじ
パイポ パイポ パイポのシューリンガン
シューリンガンの グーリンダイ
グーリンダイの ポンポコピーの ポンポコナーの
ちょうきゅうめいの ちょうすけ

3 『まるたけえびす』

まるたけ えびすに おしおいけ
あねさん ろっかく たこにしき
四あや ぶったか まつまん 五じょう
せったちゃらちゃら うおのたな
六じょう さんてつ とおりすぎ
七じょうこえれば 八九じょう
十じょう とうじで とどめさす

4 『さんまのしっぽ』

いち に さんまの しっぽ ごりらの むすこ
なっぱ はっぱ くさった とうふ
とうふは しろい しろいは うさぎ
うさぎは はねる はねるは かえる
かえるは あおい あおいは やなぎ
やなぎは ゆれる ゆれるは ゆうれい
ゆうれうは きえる きえるは でんき
でんきは ひかる ひかるは おやじのはげあたま！

5 『いちじくにんじん』

(一)いちじく (二)にんじん (三)さんしょう に (四)しいたけ (五)ごぼう
(六)むかご (七)ななくさ (八)はったけ (九)きゅうり に (十)とうがん

6 『時そば』

おきやく「いくらだい？」

みせの人「へい、^{じゅうろく}十六もん、いただきます」

おきやく「そうかい。

あいにく、ぜにが^(けえ)こまかいんだ。

おとしちゃいけ^(ねえ)ない、

て^(え)手を^(つ)だしてくんない

みせの人「へい、これへ ちょうだい します」

おきやく「ひい、ふう、みい、よお、いつ、むう、なな、やあ、

いま なんだきだい！」

みせの人「えー、ここのつで」

おきやく「^{とお}十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、

あばよ！」

7 『んまわし』(田楽ぐいより)

^{せんねん}先年 ^{しんせんえん}神泉苑の ^{もんぜん}門前の ^{やくてん}薬店、

^{げんかんばん}玄関番 ^{にんげん}人間 ^{はんめんはんしん}半面半身、

^{きんかんばん}金看板 ^{ぎんかんばん}銀看板、

^{きんかんばん}金看板 ^{こんぽんまんきんたん}根本万金丹、

^{ぎんかんばん}銀看板 ^{こんげんはんごんたん}根元反魂丹、

^{ひょうたんかんばん}瓢箪看板 ^{きゅうてん}灸点